

活動方針

埼玉県住まいづくり協議会は「埼玉で、がんばる！埼玉を、創る！」をスローガンに、県内の住宅関連企業と行政・公益団体とが一体となり、優良な住宅供給やまちづくりを行うことで、県民の生活基盤の安定とその住環境の向上を図ることを目的に、平成8年10月に設立されました。

住まいを取り巻く環境は、時代の変化と共に目まぐるしく変わってきています。われわれ住宅業界は、その社会の変化を着実に捉え、地域と時代に合った住まいづくり・まちづくりを提言し実行するばかりでなく、大震災対策や少子高齢化、環境問題等にも積極的に取り組んでゆく必要があります。

本協議会は「豊かな住まいづくり、魅力あるまちづくり」、「民と官とのパートナーシップ」、「住まいに関するあらゆる事業との連携と、住宅産業の発展」などを目的に、民間企業・行政・公益団体が、それぞれのネットワークと互いの知見を持ち寄って、埼玉県民の安心・安全・快適な住宅・住環境の創造に寄与してゆこうとしています。



協議会トピックス

・埼玉県知事に、新たな住宅取得支援策の構築を提言

埼玉県知事からの要請を受け、民間の立場から見た「住宅ローン制度」の活用と、その制度の改善策を提言しました。(平成16年6月)

・埼玉住み心地の良いまち大賞

子供から大人まで、自分たちが住むまちの良さや特徴を紹介する力作が集まります。平成17年にスタート以来、30年度には2,800点を超える応募がありました。



平成30年度 埼玉県知事賞作品

・埼玉県を住宅防犯の先進県に！「住まいの防犯アドバイザー」

埼玉県の後援を受け、住宅防犯の専門家を養成しています。住まいの防犯について不安を抱く全ての県民が、気軽に専門家からアドバイスが受けられます。

・国土交通大臣表彰 埼玉県知事感謝状を受ける

多年にわたる地道な地域の住環境向上への活動と貢献が評価され、平成18年10月国土交通大臣から表彰状、並びに、埼玉県知事から感謝状をいただきました。



・リフォーム・リノベ事業者登録制度 全国に紹介

リフォーム工事におけるトラブル防止に寄与すべく、平成17年11月からスタートし、全国的にも珍しい取り組みとして新聞各紙で話題になりました。協議会ホームページ上に、当会主催講習会への参加実績と、各企業の得意分野を公開し、消費者への信頼性向上を目指しています。

・協議会のリフォームシステム“Re·ism”が国土交通省長期優良住宅先導事業に採択

1件につき200万円までの補助金が交付されることとなり、平成23年11月から24年3月までの間に、35件約7,000万円の助成を受けました。

協議会活動が目指すもの

1. われわれ会員がお互いに情報を出し合い、議論し、お互いが切磋琢磨できる場を作ります。

協議会には、6つの委員会があり、それぞれの委員会が活発に活動をしています。委員会には会員なら誰でも入ることができます。また10月の住生活月間には広く県民にも呼びかけ、シンポジウムを開催します。

2. 埼玉県も協議会のメンバーとして活動しています。

協議会活動は埼玉県の住宅政策とも連携しています。

3. 県内プロジェクトへの参加を通じて住宅に関する情報の収集・発信を積極的に実施し、会員の情報感度を高めます。

埼玉県住まい安心支援ネットワークや、さいたま市環境未来都市推進協議会への参画し、その情報を会員に発信しています。

4. リフォーム・リノベ事業者登録制度を運営し、リフォーム事業者のレベル向上に貢献します。

リフォーム・リノベ事業者登録制度の活動として、2ヶ月に一度の定期講習会を実施しています。講習会のテーマは、その時に応じて住宅リフォーム・リノベ推進委員会で検討決定します。

5. 地球環境に住宅産業の側から寄与するために、専門の委員会で研究します。

地域や県のレベルで再生可能エネルギーを活用した低炭素社会を構築するための調査研究をし、その情報を会員に発信します。また、「埼玉県環境住宅賞」を企画運営しています。

6. わが郷土を再発見し、郷土愛を育む活動として、住み心地の良いまち大賞事業を実施します。

わがまちこそ最高という「わがまちの再発見」を絵、写真、文章などで構成された作品として、広く県民から応募していただき、優秀作品を表彰します。

・大規模災害時に木造応急仮設住宅を供給する協定を埼玉県と締結

東日本大震災で仮設住宅が不足した教訓を踏まえて、埼玉県に対して円滑な応急仮設木造住宅を供給することを約束。災害発生時には会員が団結して迅速な仮設木造住宅を建設することになりました。(平成24年3月)令和2年3月に協議会は、埼玉県及びさいたま市との三者で新たに「災害時における応急仮設木造住宅の建設に関する協定」を締結。



埼玉県知事と会長、副会長

・設立20周年記念式典

埼玉県住まいづくり協議会の設立20周年記念式典が、さいたま市浦和区の埼玉県民健康センターで行われ、埼玉県知事から感謝状をいただきました。(平成29年2月)



・さいたま市と共同開発した「美園スマートホーム・コミュニティ」街びらき

低炭素で災害に強く、コミュニティを育むことができるまちづくりを通じて県民の住環境に資する標準モデルを実現していきます。(平成29年3月)

・協議会・埼玉県・県警による新防犯協定締結

協議会と埼玉県及び埼玉県警察本部は、平成19年に締結していた協定を、社会情勢の変化に伴い、新たな防犯のまちづくりを目指すため、新「埼玉県防犯のまちづくりに関する協定」として再締結しました。(平成29年4月)